

# データを活用した 新たな観光のかたち

## ～データ × 観光の可能性～

### 開催趣旨

現在、和歌山県ではオープンデータやビッグデータといったデータの利活用を推進しています。同様に、政府もデータの利活用の一環として、地域経済分析システム(RESAS)を整備して、誰でもデータを活用した地域分析ができるようになりました。

和歌山県の観光は、秋の大型連休で前年比の伸び率が全国で最高になるなど、盛り上がりを見せ、着地型観光等の地域の人々が創る観光の取り組みも活発になっています。

そこで今回、観光関係者をはじめ、地域の魅力発信に興味のある方を対象に、データの活用によって地域観光をより魅力的なものとする道を探るシンポジウムを開催いたします。

### 開催概要

日時: 2015年**11月14日(土)**  
13:15～16:45(予定)【受付:12:45～13:15】

会場:田辺商工会議所(和歌山県田辺市新屋敷町1)

主催:和歌山県、和歌山県情報化推進協議会(WIDA)

後援:田辺観光協会、南紀みらい、(株)紀伊民報

参加申し込み

申込締切

2015年

**11月7日(土)**

**参加費無料**

定員:60名

### プログラム

- 13:15～13:25 開会(県情報政策課:開催趣旨説明(データ活用、GitHub))
- 13:25～14:05 講演(東海大学文学部 河井孝仁教授:シティプロモーション、RESAS)
- 14:05～14:15 休憩
- 14:15～14:55 講演(和歌山大学経済学部 大澤健教授:観光まちづくり)
- 14:55～15:05 休憩
- 15:05～15:25 田辺市での取組説明  
(田辺高校 和田充可教諭:地域学習の取組説明)  
(南紀みらい 中山智之氏:街なか案内マップ)
- 15:25～16:25 紀南地域の観光についてグループで議論
- 16:25～16:40 各グループの取組発表
- 16:40～16:45 閉会(WIDA幹事長、和歌山大学経済学部 佐藤周教授)、記念撮影

### 《特別プログラム～田辺市の取組体験～》

- 10:30～11:30 田辺駅周辺の町歩き
- 11:30～12:00 田辺駅周辺のお店で昼食
- 12:15～13:00 商工会議所でLocalwiki等の説明

お申し込みは <http://everevo.com/event/26945>



※FAXでもお申し込みいただけます

FAX申込書 出席の回答はこの用紙を右記番号へご送信ください

FAX.0739-81-7181

参加者名

会社・団体名

電話

★《特別プログラム》に 参加 ・ 不参加

受付担当:(株)紀伊民報 上仲 TEL.0739-22-7171